



環境講座(エコ・スクールン/環境出前講座)' 25

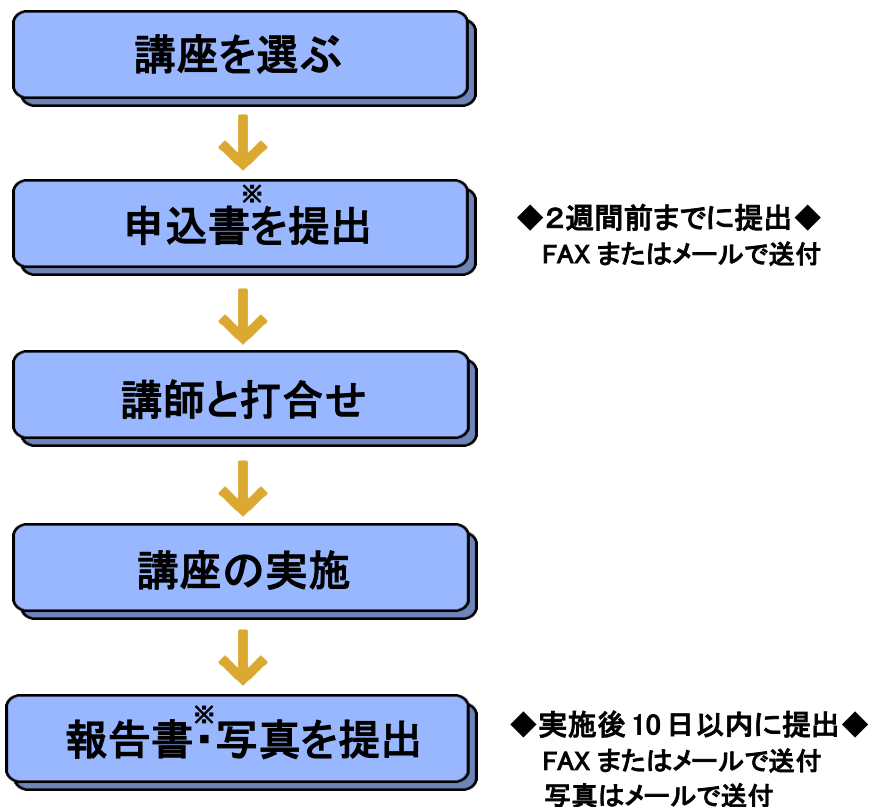
メニュー表

オンライン講座も実施しています。
お気軽にご相談ください。

川口市地球温暖化防止活動推進センター



環境講座のご利用の流れ



※「申込書」・「報告書」は最終ページ(HP からもダウンロード可)

お申し込み・お問い合わせ

川口市地球温暖化防止活動推進センター

電話: 048-222-0590 FAX: 048-222-0591

メール : center@ecolife-kawaguchi.org

ホームページ上で講座実施例を紹介しています。

環境講座について

川口市内の小中高等学校、町会・自治会、保育園・幼稚園、事業者等に、環境講座の講師を派遣しています。本メニュー表よりご希望の講座を選びご利用ください。

エコ・スクールン: 学校向け講師派遣
環境出前講座: その他団体への講師派遣

【運用の上限】

	エコ・スクールン	環境出前講座
対象人数	20 名以上	10 名以上
実施時間	45 分以上	30 分以上
年間利用回数	同じ対象者が受講出来る回数は 1 回まで	

- ◎講座内容及び時間は、ご希望により変更可能なものもあります。
- ◎対象人数、実施時間が下回る場合はご相談ください。
- ◎講師の派遣費用は無料です。



I 地球環境関係

No.	対象							講座名	時間 (分)	授業 形式	オン ライン 対応	参考単元	適応教科	講師	頁
	幼	小低	小中	小高	中	高	一般								
1				○	○	○	○	これだけは知っておきたい 地球温暖化基本講座	15～45	講義	○	6年理科 私たちの生活と環境 中3理科 地球の明るい未来のために	理科	NPO法人川口市民環境会議	12
2				○	○	○	○	地球温暖化と私たちの生活	45～90	講義 体験	○	6年理科 私たちの生活と環境 中2理科 気象の仕組みと天気の変化 中3理科 地球の明るい未来のために	理科	NPO法人川口市民環境会議	12
3				○	○	○	○	地球環境とSDGs	30～90	講義	○			NPO法人川口市民環境会議	12
4	○	○	○					種で遊ぼう！	30～45	講義 体験	○		生活科	NPO法人川口市民環境会議	12
5	○	○	○					紙芝居 「ちきゅうおんだんかのはなし」	15～20	講義	○		生活科	NPO法人川口市民環境会議	13
6				○	○	○		宇宙船に乗ろう	90	講義 体験		6年理科 生物と地球環境/私たちの生活と環境 中2理科 気象の仕組みと天気の変化 中3理科 地球の明るい未来のために	理科	NPO法人川口市民環境会議	13
7		○	○	○	○	○	○	エコライフDAY -地球を守るために私たちができること-	15～45	講義	○	4年社会科 住みよいくらし 5.6年家庭科	社会科/家庭科	NPO法人川口市民環境会議	13
8						○	○	気候変動適応のミステリーカードゲーム	45～60	講義	○	5年理科 台風と防災 中2理科 気象の仕組みと天気の変化	理科	NPO法人川口市民環境会議	13
9							○	省エネ住宅について	40～60	講義	○			埼玉建築士会川口支部	13
10							○	地球と人とお財布にやさしい省エネ住宅	40～60	講義	○			NPO法人川口市民環境会議	14

I 地球環境関係

No.	対象							講座名	時間 (分)	授業 形式	オン лайн 対応	参考単元	適応教科	講師	頁
	幼	小低	小中	小高	中学	高校	一般 事業者								
11							〇〇	企業の省エネについて	30～40	講義	○			樋口 宗治	14
12			〇	〇	〇			くらしを支えるエネルギー	1時限	講義 体験		4年社会科 水・ごみ・電気 5年社会科 これからの工業生産とわたしたち 中学社会 エネルギーと環境	社会科/ 技術・家庭科	東京ガス株式会社 次世代教育センター	14
13			〇	〇	〇			燃料電池ってなんだろう？	1時限	講義 体験		5年理科 電流がうみ出す力 5年社会科 これからの工業生産とわたしたち 6年理科 電気と私たちのくらし	社会科/理科	東京ガス株式会社 次世代教育センター	14
14			〇	〇	〇			食生活から学ぶSDGs ～はじめよう！エコ・クッキング*～ *エコ・クッキングは東京ガスの登録商標です。	1時限	講義		5年家庭科 おいしい楽しい調理の力 中学家庭科 食生活と栄養	技術・家庭科	東京ガス株式会社 次世代教育センター	15
15	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	世界の仲間とつながろう 「オランウータンを守ろう」	45～90	講義	○	6年理科 生物と地球環境 中3理科 自然界のつながり	理科	神山 裕則	15
16			〇	〇	〇	〇	〇	くらしと水	45	講義 体験	○	4年社会科 くらしと水 中2理科 気象のしくみと天気の変化 中3理科 自然界のつながり 中学家庭科 食生活と自立	理科/社会科/ 技術・家庭科	NPO法人川口市民環境会議	15
17				〇	〇	〇	〇	2030SDGsカードゲーム	90～180	講義 体験				寺島 義智	15
18				〇	〇	〇	〇	SDGs入門授業	45～100	講義 体験				寺島 義智	16
19							〇	SDGs新聞ワークショップ	100～150	講義 体験				寺島 義智	16
20	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	自然を通してSDGsを考える ネイチャーゲームワークショップ	45～180	講義 体験				寺島 義智	16
21							〇	2050カーボンニュートラルカードゲーム	180	体験				寺島 義智	16
22							〇	環境管理システム(EMS)認証・登録支援	120(X 6回)	講義 視察	○			樋口 宗治	16

I 地球環境関係

No.	対象							講座名	時間 (分)	授業 形式	オン лайн 対応	参考単元	適応教科	講師	頁
	幼	小低	小中	小高	中学	高校	一般 事業者								
23							〇〇	家庭で出来る地球温暖化対策	60	講義	〇			駒崎 茂	17
24		〇	〇	〇			〇	地球温暖化対策として家庭で出来る省エネ体験	60	体験				駒崎 茂	17
25				〇				「生物と地球環境」 ～私たちが出来ることは？～	45	講義		6年理科 生物と地球環境	理科	NPO法人川口市民環境会議	17
26			〇	〇	〇	〇	〇	地球温暖化とフットプリント	45	講義		6年理科 生物と地球環境	理科	近江 和子	17
27		〇	〇					電気・エネルギーの基礎を学び環境について考えよう	60～90	講義 体験		5年理科 電流がうみ出す力 5年社会科 これからの工業生産とわたしたち 6年理科 電気と私たちの暮らし	社会科/理科	東京電力パワーグリッド(株) 川口支社	17

II ごみ・リサイクル関係

No.	対象							講座名	時間 (分)	授業 形式	オン ライン 対応	参考単元	適応教科	講師	頁
	幼	小低	小中	小高	中	高	一般 事業者								
28			○	○	○	○	○	ごみの分別・リサイクル	45～90	講義 体験	○	4年社会科 暮らしとごみ 中学家庭科 身近な消費生活と環境	社会科/ 技術・家庭科	NPO法人川口市民環境会議 又は 四條 延子	18
29			○	○	○			ごみの分別体験	90	講義 体験	○	4年社会科 暮らしとごみ 中学家庭科 身近な消費生活と環境	社会科/ 技術・家庭科	牧野 真知子 又は 神山 裕則	18
30	○	○	○	○				エコ工作 -楽しく遊んでリサイクル	40～90	体験		2年生活科 おもちゃをつくろう	生活科	NPO法人川口市民環境会議 又は 四條 延子	18
31			○	○				段ボールで「夢の家」を作ろう	120	体験				女性建築士の会 ほっと・すまいる	18
32			○	○			○	紙すきハガキ作り -牛乳パックを原料にして	90	講義 体験				牧野 真知子	18
33	○	○						昔の遊びを体験しよう	60～90	体験		1年 昔遊びをしよう	生活科	横山 隆	19
34			○	○	○	○		生ゴミから堆肥づくり	60～90	体験		4年社会科 暮らしとごみ 5・6年家庭科 中学家庭科	社会科/家庭科/ 技術・家庭科	守谷 裕之	19
35			○	○	○	○	○	グリーンコンシューマー(賢い消費者)になろう	45～90	講義 体験		5・6年家庭科 中学家庭科	家庭科/ 技術・家庭科	NPO法人川口市民環境会議 又は 牧野真知子	19
36			○	○	○	○	○	美しい海を守ろう -プラスチック問題を考える	45	講義	○	5年社会科 水産業のさかんな地域 中3理科 自然界のつながり	社会科/理科	NPO法人川口市民環境会議	19
37			○	○				私たちの服はどこから来てどこへ行くのか ～製造編	50～100	講義				西山 悦子	20
38			○	○				私たちの服はどこから来てどこへ行くのか ～着用編	50～100	講義				西山 悦子	20
39			○	○				私たちの服はどこから来てどこへ行くのか ～廃棄編	50～100	講義				西山 悦子	20

Ⅱ ごみ・リサイクル関係

No.	対象							講座名	時間 (分)	授業 形式	オン ライン 対応	参考単元	適応教科	講師	頁
	幼	小低	小中	小高	中学	高校	一般 事業者								
40				○	○	○	○	食品ロスについて	45	講義		5年社会科 わたしたちの生活と食料生産 5.6年家庭科 中学技術・家庭科	社会科/ 技術・家庭科	NPO法人川口市環境会議	20
41				○	○	○	○	タヌキ先生の環境問題講座(地球温暖化・プラスチックゴミ問題・生ゴミコンポストの実践を中心に)	45～90	講義	○	中3理科 自然界のつながり	理科	小林 邦夫	20

Ⅲ 自然環境関係

No.	対象							講座名	時間 (分)	授業 形式	オン ライン 対応	参考単元	適応教科	講師	頁
	幼	小低	小中	小高	中学	高校	事業者								
42		○	○					身近な自然の生き物しらべ	60～90	体験	○	1年生活科 春を探そう/いきものとなかよくしよう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんさつをしよう 4年理科 季節と生き物	理科/生活科	横山 隆	21
43	○	○						自然の中の宝物さがし (草花あそび&虫とりあそび)	60～90	体験	○	1年生活科 春を探そう/いきものとなかよくしよう 2年生活科 秋を探そう	生活科	横山 隆	21
44	○	○	○	○	○			校庭で昆虫、野鳥や草花を探そう、ふれ合おう	45～90	体験		3年理科 自然のかんさつをしよう/動物のすみかをしらべよう/季節と生き物 6年理科 私たちの生活と環境/生物と地球環境	理科	林 美恵子	21
45		○	○				○	土の中の虫たちを見てみよう	90	体験		1年生活科 春を探そう/いきものとなかよくしよう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんさつをしよう/動物のすみかをしらべよう 4年理科 季節と生き物	理科/生活科	西尾 三枝子	22
46			○	○			○	自然観察	45～90	体験		1年生活科 春を探そう/いきものとなかよくしよう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんさつをしよう/動物のすみかをしらべよう 4年理科 季節と生き物	理科/生活科	神山 裕則	22
47		○	○	○	○			本当の自然とは何か	45～60	講座		3年理科 自然のかんさつをしよう	理科	西尾 研二	22
48		○	○	○			○	芝川第一調節池の役割と 自然の話	90～120	講義 体験		4年社会科 地域の発展に尽くした人々	社会科	西尾 三枝子	22
49	○	○	○	○	○		○	・昆虫標本と採集した昆虫の話 ・生き物の比較 ・河川敷や公園、校庭での自然観察	60～120	体験		1年生活科 春を探そう/いきものとなかよくしよう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんさつをしよう/動物のすみかをしらべよう 4年理科 季節と生き物	理科/生活科	吉野 修弘	23
50		○	○	○	○		○	身近な野鳥観察	45～90	体験		1年生活科 いきものとなかよくしよう 3年理科 動物のすみかをしらべよう	理科/生活科	西尾 研二	23
51		○						もの作り	45～90	体験		1年生活科 秋と遊ぼう	生活科	神山 裕則	23
52		○	○	○				ドングリ笛作り ジュズ玉のネックレス作り	60～	体験		1年生活科 秋と遊ぼう	生活科	西尾 三枝子	23

Ⅲ 自然環境関係

No.	対象							講座名	時間 (分)	授業 形式	オン ライン 対応	参考単元	適応教科	講師	頁
	幼	小低	小中	小高	中学	高校	一般 事業者								
53	○	○	○	○	○	○	○	・自然素材を使っの物作り ・木育 ・自然の大切さ	60～120	体験		1年生活科 春を探そう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんざつをしよう	理科/生活科	吉野 修弘	24
54		○	○	○				自然の素材を使って、生き物を作ってみよう	45～60	体験		1年生活科 春を探そう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんざつをしよう	理科/生活科	西尾 研二	24
55	○	○	○	○			○	見沼田んぼの自然を知ろう ※自然観察	45～90	講義		5年社会科 わたしたちの生活と食料生産 5,6年家庭科 中学技術・家庭科	家庭科	グラウンドワーク川口	24
56							○	見沼田んぼの自然を知ろう ※自然保護	45～90	体験		1年生活科 春を探そう/いきものとなかよくしよう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんざつをしよう 4年理科 季節と生き物	理科/生活科	グラウンドワーク川口	24
57		○	○	○			○	見沼田んぼの自然を知ろう ※自然素材を使っのものづくり	45～90	講義 体験		1年生活科 春を探そう/いきものとなかよくしよう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんざつをしよう 4年理科 季節と生き物	理科/生活科	グラウンドワーク川口	25
58		○	○	○				水の授業	45～90	講義 体験	○	4年社会科 くらしと水	社会科	神山 裕則	25
59	○	○	○	○	○	○	○	水質検査から水の汚れや水の浄化について学ぼう	45～90	講義 体験		4年社会科 くらしと水	社会科	林 美恵子	25
60		○	○	○	○	○	○	綾瀬川の浄化と自然	30～90	講義 体験		1年生活科 春を探そう/いきものとなかよくしよう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんざつをしよう 4年理科 季節と生き物	理科/生活科	綾瀬川を愛する会	25
61		○	○	○	○	○	○	綾瀬の森の生物と生命	30～90	講義 体験		1年生活科 春を探そう/いきものとなかよくしよう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんざつをしよう/動物のすみかをしらべよう 4年理科 季節と生き物	理科/生活科	綾瀬川を愛する会	26
62		○	○	○	○	○	○	綾瀬の森の生物と地球温暖化	30	講義		1年生活科 春を探そう/いきものとなかよくしよう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんざつをしよう/動物のすみかをしらべよう 4年理科 季節と生き物	理科/生活科	綾瀬川を愛する会	26
63		○	○	○	○	○	○	綾瀬川、綾瀬の森の生き物	30	講義		1年生活科 春を探そう/いきものとなかよくしよう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんざつをしよう/動物のすみかをしらべよう 4年理科 季節と生き物	理科/生活科	綾瀬川を愛する会	26
64		○	○					身近な自然と友だちになろう	60～120	体験		1年生活科 春を探そう/いきものとなかよくしよう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんざつをしよう/動物のすみかをしらべよう 4年理科 季節と生き物	理科/生活科	岩川 與蒔野	26

Ⅲ 自然環境関係

No.	対象							講座名	時間 (分)	授業 形式	オン ライン 対応	参考単元	適応教科	講師	頁
	幼	小低	小中	小高	中学	高校	一般 事業者								
65			○	○	○	○	○	猫も杓子もワンヘルス	45	講義		6年理科 生物と環境との関わり	理科	近江 和子	26
66			○	○	○			上谷沼周辺の野鳥観察	45～90	体験		3年理科 動物のすみかをしらべよう	理科	藍沢 司	27
67				○	○	○	○	タヌキ先生のタヌキ講座	45～90	講義	○	6年理科 生物と環境との関わり	理科	小林 邦夫	27
68	○	○	○	○	○	○	○	本当の自然とは何だろう？	45～90	講義 体験		3年理科 自然のかんさつをしよう	理科	貴家 章子	27
69				○	○	○	○	「鰻のかば焼き」発祥の地、 上谷沼調節池の役割と自然の見方	90～120	講義		4年理科 雨水のゆくえ 4年社会科 水害にそなえる	理科/社会科	貴家 章子	27
70				○	○	○	○	ワークショップ「みんなのトンボ池」	90	講義 体験			社会科	貴家 章子	28
71			○	○	○	○	○	今日からできる！自然保護へのとりくみ	45～60	講義			理科/社会科	貴家 章子	28

No.	名前	所属	分野					
			地球環境	環境保全*	資源/エネルギー	廃棄物/3R	自然環境/生物多様性	
1	藍沢 司	上谷沼周辺の自然を守る会副代表						○
2	岩川 與蒔野	戸塚南小あすばるエコクラブサポーター						○
3	近江 和子	埼玉県地球温暖化防止活動推進員、川口市動物愛護推進員、人とペットの防災クラブ代表	○					○
4	神山 裕則	埼玉県環境アドバイザー、元小学校教諭、自然っ子クラブ代表、埼玉県地球温暖化防止活動推進員		○			○	○
5	小林 邦夫	高校教諭、ダンちゃん倶楽部副代表	○	○	○	○	○	○
6	駒崎 茂	NPO法人太陽光発電所ネットワーク理事	○		○			
7	貴家 章子	上谷沼周辺の自然を守る会代表						○
8	四條 延子	元小学校教諭、元放課後児童クラブ指導員、埼玉県地球温暖化防止活動推進員	○				○	
9	寺島 義智	未来創造サポート代表	○				○	
10	中村 満	野外活動指導者1級、日本レクリエーション協会インストラクター、元小中学校教諭		○				○
11	西尾 研二	埼玉県生態系保護協会川口支部長						○
12	西尾 三枝子	かわぐちっ子荒川クラブ代表、日本自然保護協会指導員						○
13	西山 悦子	学生服リユースショップ 店主					○	
14	林 美恵子	荒川夢クラブ代表、NPO法人 荒川クリーンエイド・フォーラム副代表理事		○				○
15	樋口 宗治	環境省環境カウンセラー、埼玉県省エネナビゲーター			○			
16	牧野 真知子	埼玉県環境アドバイザー、埼玉県地球温暖化防止活動推進員	○				○	
17	守谷 裕之	ダンちゃん倶楽部代表、木工職人、元中学校教諭	○				○	

No.	名前	所属	分野				
			地球環境	環境保全*	資源/エネルギー	廃棄物/3R	自然環境/生物多様性
18	横山 隆	環境省環境カウンセラー、埼玉県環境アドバイザー、自然探検コロボックルくらぶ代表		○			○
19	吉野 修弘	自然体験活動指導者NEALリーダー、埼玉県環境アドバイザー、川の指導者インストラクター					○
20	綾瀬川を愛する会			○			○
21	NPO法人川口市民環境会議	川口市地球温暖化防止活動推進センター指定団体、エコライフDAY共催	○		○	○	
22	グラウンドワーク川口	「みぬま自然学校」運営					○
23	埼玉建築士会川口支部		○		○		
24	女性建築士の会 ほっと・すまいる				○	○	
25	東京ガス株式会社 次世代教育センター		○		○		
26	東京電力パワーグリッド(株) 川口支社		○		○		

I 地球環境関係

講座No	講座名	講座概要	備考
1	これだけは知っておきたい地球温暖化基本講座	<p>地球温暖化問題はすでに待ったなしの状況にきています。この講座では、地球温暖化が引き起こす様々な問題を映像やイラストを使い、分かりやすくお話しします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化の原因って何？ ・温暖化が引き起こす環境問題 ・人間や生き物にどんな影響を与えるか？ ・これからどんな対策が必要か？ <p>この解決に向けて私たちは何をすればよいのかを考えます。</p>	
2	地球温暖化と私たちの生活	<p>地球温暖化の原因と影響、対策についてお話しします。ご要望に応じて、「食」「省エネ」「ごみ」などテーマを絞ったお話、ワークショップなどの実施も可能です。講座を通して、身近な生活から地球温暖化を防ぐ方法を考えます。</p>	
3	地球環境とSDGs	<p>持続可能な社会をつくるためSDGsが国連で採択され、17の開発目標が挙げられています。特に大きな目標として、脱炭素社会があります。その中から地球温暖化とかかわりの深い項目について学びます。</p> <p>「目標7 エネルギー」、「目標12 つくる責任 使う責任」、「目標13 気候変動」、「目標14 海の豊かさを守ろう」、「目標15 陸の豊かさを守ろう」など、これらの課題と生活とのかかわりを学び、生活を見直す中で一人一人が取り組めることを考えていきます。</p>	
4	種で遊ぼう！	<p>種遊びを通して、楽しく、地球環境を守ることを学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本の読み聞かせ ・種を飛ばして遊ぶ ・自分たちで作ったおもちゃで遊ぶ <p>身近なものを工夫して遊ぶことが、実は地球にも白くまのためにもなることをまとめとし、ふりかえります。</p>	 <p>・放課後児童クラブなどで手軽な遊びと合わせた学習やイベントの中でも利用できます。 ・対象年齢は年長以上</p>

I 地球環境関係

講座 No	講座名	講座概要	備考
5	紙芝居 「ちきゅうおんだんかのはなし」	<p>北極に住んでいる「しろくまくん」の心配は、氷が減ってきていることです。紙芝居～ちきゅうおんだんかのはなし～を中心に、「しろくまくん」と一緒に、地球温暖化について考えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今、地球では ・地球が温かくなった訳 ・CO2を減らすには どうすればいいの？ 	 <p>※この紙芝居は、株式会社コマームと協働で制作しました。</p>
6	宇宙船に乗ろう	<p>宇宙船に乗って30年間宇宙を旅するとしたら何を持っていくか、グループ毎に考えます。話し合いを通して、宇宙船は地球そのものであることに気づき、水や大気、植物など人間が生きていくために必要なものはすべて「循環」で支えられていることを知ります。そして、地球を守るために私たちができることを考えます。</p>	
7	エコライフDAY -地球を守るために 私たちができること-	<p>川口市では、毎年6月の第2日曜日を「エコライフDAY」とし、環境のことを考えた生活の実践により削減できたCO2量を数値化し、地球温暖化防止にチャレンジしています。講座では、地球温暖化やエコライフDAYについて説明し、私たちが日々の生活の中で地球のためにできることを考えていきます。</p>	 <p>朝の時間や全体集会、校内放送など短い時間でも利用できます。</p>
8	気候変動適応のミステリーカードゲーム	<p>ミステリーカードを使って、楽しみながら気候変動の影響とその対応を考えるゲームです。夕食のサケの塩焼きがブリの照り焼きに置き換わるなどの身近な生活の変化から、農業、水産業などの課題、そして気候変動がその課題にどのように関わっているかを推理していき、気候変動適応についての気付きを深めます。</p>	
9	省エネ住宅について	<p>所属する建築士が、省エネ住宅についてお話しします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・省エネ住宅とは ・省エネ住宅の住み心地は？ ・自然エネルギーの利用についてなど 	


I 地球環境関係

講座 No	講座名	講座概要	備考
10	地球と人とお財布にやさしい省エネ住宅	<p>省エネ住宅は地球環境に優しいだけでなく、家の中の温度差をなくすことによる健康上のメリット、ランニングコストも抑えられる(お財布にやさしい)ことを理解していただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏涼しく冬暖かい、省エネ住宅の新築やリフォームの基本を解説 ・お金をかけず工夫して暖房や冷房効果を高める工夫の紹介 ・補助金、融資制度、優遇税制等についての解説 	
11	企業の省エネについて	<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化の現状 ・省エネの重要性 ・省エネのポイント(照明、空調、生産機械、コールド機器、ボイラー、自動販売機、パソコン・コピー機、自動車など) ・企業における省エネ活動の進め方 	
12	暮らしを支えるエネルギー	<p>私たちはたくさんのエネルギーに支えられて生活をしています。大切なライフラインである都市ガスがどんな場所で使われているのかこれからどうなっていくのか、「防災面」「環境面」、その歴史なども分かりやすくお伝えします。</p>	 <p>①都市ガスが届くまで ②安心安全ガスの防災 ③ガスの歴史と暮らしの変化 詳しくはこちらもご参照ください。 https://www.tokyo-gas.co.jp/network/kids/</p>
13	燃料電池ってなんだろう?	<p>燃料電池は水素と酸素から電気と熱をつくる、環境にやさしいエネルギーの利用方法です。実験を通じて、エネルギーの有効利用のために、自分たちにできることは何かを考えます。</p>	 <p>詳しくはこちらもご参照ください。 https://www.tokyo-gas.co.jp/network/kids/</p>

I 地球環境関係

講座No	講座名	講座概要	備考
14	<p>食生活から学ぶSDGs ～はじめよう！ エコ・クッキング※～ ※エコ・クッキングは東京ガスの登録商標です。</p>	<p>SDGsへの関心を深め、地球環境のために私たち1人ひとりができることを考えます。自分たちの身近な「食生活」をテーマにだれもがすぐに実行できる環境に配慮した行動や工夫のポイントを学びます。</p>	<p>詳しくはこちらもご参照ください。 https://www.tokyo-gas.co.jp/network/kids/</p>
15	<p>世界の仲間とつながろう 「オランウータンを守ろう」</p>	<p>ボルネオの素晴らしい自然の解説。ボルネオは1980年頃よりジャングルの木を切り先進国に、輸出され、そこをパームヤシの畑に代えています。パームヤシは、子ども達の好きなポテトチップスやチョコレートに入っています。パームヤシとボルネオの森林破壊、オランウータンなどの動物の絶滅につながっていることを学びます。絶滅する動物を守るためには、どうすれば良いのかを考え、できることに取り組むことを提起します。</p>	<p>同学年の数クラスを、一緒に体育館で実施することも可能です。</p>
16	<p>くらしと水</p>	<p>水の循環、浄水場と下水処理場の仕組み、ごみと海洋プラスチック、食べ物と水、地球温暖化と雨の降り方等を学び、水を大事に使う工夫を考えます。</p>	
17	<p>2030SDGsカードゲーム</p>	<p>2030SDGsカードゲームは、17の目標を我々の世界が達成していく、2030年までの道のりを体験するゲームです。さまざまな価値観や違う目標を持つ組織や人々がいる世界で、私たちはどうやってSDGsのビジョンを実現していくのでしょうか。ゲームプレイや、その後の振り返りや対話を通じて「持続可能な開発とは何か」を知ることができるのはもちろん、楽しみながら今後のご自身の在り方や、行動の気づきが得られます。</p>	<p>1ゲーム60名様まで可能です。大人数での実施の場合複数回実施となります。プロジェクター、黒板やホワイトボードが必要です。</p>

I 地球環境関係

講座No	講座名	講座概要	備考
18	SDGs入門授業	SDGsをわかりやすく丁寧にお伝えいたします。講義だけでなくクイズやSDGsゴールのアイコンカードなどを使って対話もしていきます。(2030SDGsカードゲームはこちらの内容を一部含みます。時間があまり取れない場合や大人数の場合はこちらをお勧めいたします)	プロジェクターが必要になります。対面の場合200名様まで同時にご受講いただけます。
19	SDGs新聞ワークショップ	学校様向けのワークショップになります。新聞を使ったアクティブラーニング授業です。記事とSDGsとの繋がりを考えたり、アクション(行動)を考えていきます。	・プロジェクターが必要になります。対面の場合120名様まで同時にご受講いただけます。
20	自然を通してSDGsを考える ネイチャーゲームワークショップ	「ネイチャーゲーム」は大人から子どもまで楽しみながら自然に触れられ、繋がっている世界を体感できる体験型のワークショップです。最近では環境教育やSDGs授業などでも取り入れられています。まずは「自然に興味を持つこと」から始まり、「自然と触れあって自分は自然の一部であること意識」します。自然と触れ合って学んだことを「他人と共有」して、自分の行動を変化させ「心身ともに豊かな生活」を送ることを目指します。	校庭や公園でも実施可能ですがグリーンセンターやイイナパーク川口などでの実施もお勧めいたします。40名様まで可。小雨実施可能。
21	2050カーボンニュートラルカードゲーム	カードを使ったゲーム形式で脱炭素社会の実現に向けての行動やアイデアを模索する参加型ワークショップです。気候変動の仕組みやカーボンニュートラルの考え方を学びながら、日常の活動に活かすヒントを得られる実践的で楽しいプログラムです。地球温暖化防止に向けて、一歩を踏み出すきっかけになります。	
22	環境管理システム(EMS) 認証・登録支援	中小事業者が環境管理システムの認証・登録をするために、EMSの概要説明、文書作成、従業員教育などを通して支援します。	面談・説明(オンライン可)、文書添削、現場視察などを行います。

I 地球環境関係

講座 No	講座名	講座概要	備考
23	家庭で出来る地球温暖化対策	<p>以下の各論で、地球温暖化、気候危機を学び、その対策として家庭で出来ることを学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化、気候危機の最新情報と地球温暖化メカニズム、二酸化炭素の発生源について ・地球温暖化と再生可能エネルギー ・最近の電気代高騰 ・太陽光発電について(住宅用太陽光埼玉あんしんモデルの紹介) ・太陽熱温水器について ・再エネ割合の多い電気会社の選び方について 	
24	地球温暖化対策として家庭で出来る省エネ体験	<p>家庭でできる省エネを体験します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気機器の消費電力量をワットアワーメータで測定して、省エネを体験します。 ・窓周辺の表面温度を表面温度計で測定することによって暖気の流れを温度としてとらえて、カーテンや内窓の有効性を体験します。 	
25	「生物と地球環境」～私たちが出来ることは?～	<p>【お話】 私たちの生活と、水・空気・生物との関わりについて学びます。 (生態系ピラミッド、地球温暖化、自然破壊、プラスチックごみなど) 【ワークショップ】 「自分たちの住む場所、こんな場所になったらいいな」 「環境問題を解決するため、自分に何が出来るかな」</p>	
26	地球温暖化とフットプリント	<p>活動によって生じる環境への影響をフットプリントと言います。フットプリントを考えてみることで、地球温暖化の発生原因について理解を深め、防止活動の探求につなげます。私が地球温暖化防止について考えるきっかけになったテーマは「猫」でした。それぞれ好きな題材について考えてみましょう。</p>	
27	電気・エネルギーの基礎を学び環境について考えよう	<p>電気を中心とした、エネルギーおよび環境問題について以下のテーマに分けて説明します。地球のため、自分たちの未来のために今日からできることを学びましょう。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①私たちの生活とエネルギーの関わり ②環境問題とエネルギーの関係 ③東京電力グループの環境に関する取り組み <p>上記学習では、「O×クイズ」「発電体験」「EV給電実演」も行い、環境問題や省エネについて知識を深めるなど、電気の大切さを学んでいただきます。</p>	 <p>・プロジェクターのご準備をお願いします。 ・対象学年は小学4～5年生</p>

II ごみ・リサイクル関係

講座No	講座名	講座概要	備考	
28	ごみの分別・リサイクル	<p>川口市のごみ処理とリサイクルのゆくえを学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般ごみは、集められた後どのように処理されているのか ・回収された資源はリサイクルされ何に生まれ変わるのか ・ごみの減量と地球温暖化防止 <p>講座を通して、ごみを減らすことの大切さを考えます。 ご希望により、「朝日環境センター・リサイクルプラザの動画」の視聴、「ごみの分別体験」も可能です。</p>		放課後児童クラブやイベントでも利用できます。
29	ごみの分別体験	<p>川口市のごみの実態を学び、自宅から集めたゴミの分別を体験する。</p>		
30	エコ工作 -楽しく遊んでリサイクル	<p>ゴミとリサイクルについて学び、もったいない精神にもとづき、身の周りにある不用品(牛乳パック、チラシ、空き箱など)でおもちゃを作って楽しく遊びましょう。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブやイベントでも利用できます。 ・対象年齢は年長以上
31	段ボールで 「夢の家」を作ろう	<p>建築端材や生活不用品等を使い、ダンボールで「夢の家」を作ります。 子ども達は素晴らしい発想力で個性ある自分だけの家を作ります。</p>		ダンボールを持参して頂きます。大きさは、1ℓのペットボトル6本入りの箱くらいです。
32	紙すきハガキ作り -牛乳パックを原料にして	<p>牛乳パックには、バージンパルプと呼ばれる良質な紙が使われています。そのため、トイレトペーパーやティッシュペーパーなどにリサイクルされています。講座では、牛乳パックのリサイクルについてお話をした後、紙すきをして、牛乳パックからハガキを作る体験をします。</p>		イベントでも利用できます。

II ごみ・リサイクル関係

講座 No	講座名	講座概要	備考
33	昔の遊びを体験しよう	<p>内容は技術を覚える事よりも、みんなで楽しむことが主眼。</p> <p>①導入：草花あそび、昔遊びの紹介。</p> <p>②体験：子供たちが昔遊びの各コーナーを自由に回り体験します。保護者の方や、子供の名人がコーナーを担当しても良い。</p> <p>③発表：クラス代表の発表。コマ名人戦など。クラスの仲間が応援。</p> <p>④まとめ：昔遊びの道具は自然素材で地球を守る活動。昔遊びの道具は学校にあるものを使用。事前に遊び・練習すると良い。</p>	<p>・体育館</p> <p>・学年での一斉授業</p> <p>・コマに絞って体験することもできます。</p>
34	生ゴミから堆肥づくり	<p>家庭から出る生ゴミの量は我が家で1ヶ月重さを量ったら燃えるゴミ6.5kg、廃プラ2kg、生ゴミ13kgという結果でした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6割は生ゴミそれを分別すれば6割ゴミが減る ・生ゴミは約90%が水分である ・燃えにくく燃やせばCO2と灰になる ・分別して微生物の力を借りれば堆肥になり、土に戻し野菜の育てる良質な有機肥料となる ・土の中の微生物を元気にし炭素を土に固定化できるので地球温暖化対策にもなる 	<p>毎日、生ゴミを分別する所から始めます。親子で分担してやると楽しく出来ると思います。発酵することで熱と水分が出ます。</p>
35	グリーンコンシューマー(賢い消費者)になろう	<p>ごみ減量は、買い物から始まります。環境にやさしい品物とそうでない品物を用意し、環境の視点での買い物ゲームを通して、賢い消費者について考えます。</p>	
36	美しい海を守るう -プラスチック問題を考える	<p>日本は一人当たりのプラスチック容器包装の廃棄量が世界で2番目に多い国です。海へ流れ出したプラスチック類は「ごみベルト」になって北太平洋を漂い、ハワイ諸島などの海辺にあふれています。また、海洋の生き物(海鳥、ウミガメ、クジラなど)の命を奪っています。本講座では、プラスチック問題について学び、私たちにできることを考えます。</p>	

II ごみ・リサイクル関係

講座 No	講座名	講座概要	備考
37	私たちの服はどこからきてどこへ行くのか ~製造編	衣類は私たちの手に届くまでに「どのように作られている」のでしょうか？そこにある「汚染」「ごみ問題」に目を向けていきたいと思います。	
38	私たちの服はどこからきてどこへ行くのか ~着用編	毎日着ている衣類。その衣類は着ているだけで色々な問題を生じさせます。「着用する」「手入れする」で起こっている環境負荷について考えてみたいと思います。	
39	私たちの服はどこからきてどこへ行くのか ~廃棄編	着なくなった衣類はどうしていますか？もちろん市の決めた「資源物繊維類」の日に出していますよね？ではその先はどうなっているのでしょうか？ちょっと考えてみませんか？	
40	食品ロスについて	<ul style="list-style-type: none"> ・食品ロスの現状 ・世界の飢餓、日本の食料自給率、地球温暖化と食品ロス ・食品ロスを減らすために私たちができること 	
41	タヌキ先生の環境問題講座(地球温暖化・プラスチックゴミ問題・生ゴミコンポストの実践を中心に)	導入でタヌキの話題(タヌキ講座参照)を入れて、その後、地球温暖化やプラスチックゴミ、生ゴミ問題など環境問題の課題を映像や図を使い分かりやすく解説していきます。また、子どもたちが未来の主人公となるように自分たちの課題として考え、発言し、実行することの大切さを考えます。	

Ⅲ 自然環境関係

講座 No	講座名	講座概要	備考
42	身近な自然の生き物しらべ	<p>自然探検隊として、校庭や学校周辺の公園・自然地で、植物・昆虫などの生き物しらべをする体験学習。地域調べや理科の学習との関連づけも可能。</p> <p>①導入：草花あそび、虫捕り網の使い方などの紹介。 ②体験：植物・昆虫など、興味のあるものを自然の中から探し出し、採集、その名前、特徴などを質問し記録します。 ③まとめ：見つけた生き物の発表、活動の全体化(各クラスで1～2名)。自然のつながりの説明</p>	<p>・校庭及び公園の自然地を利用 ・学年での一斉授業 ・プールのヤゴ調査も可能</p>
43	自然の中の宝物さがし (草花あそび&虫とりあそび)	<p>季節の宝物さがしをテーマとして、校庭や学校周辺の自然地に出発、子供たちがいろいろな自然の宝物を探し、自然とふれあいます。</p> <p>①導入：自然絵本やお話し、草花あそびを紹介 ②体験：活動範囲を決めて、自由に活動。野の花・木の実や葉っぱ・小さな虫が宝物。一緒に活動しながら草花あそびの紹介、虫の触り方などを伝えます。 ③まとめ：集合して、見つけた宝物の発表。個別の体験を全体化し深めます。</p>	<p>・校庭及び公園の自然地を利用 ・学年での一斉授業 ・室内で行う時は、遊びの紹介(45分)</p>
44	校庭で昆虫、野鳥や草花を探そう、ふれ合おう	<p>日頃、親しんでいる校庭の樹木、植え込み、草むら、学校農園には多くの昆虫、野鳥や植物などが見られます。身近な場所である校庭で、春ならテントウムシ、モンシロチョウに、スズメ、ムクドリ、ヒヨドリも、タンポポ、ホトケノザと楽しみながら見つけていきます。 また、自然が破壊され、変化していることにも気づき、自分たちでできることをみんなで考えます。</p>	<p>・校庭でのフィールドワークと室内での座学をリンクして行います。 ・校庭・学校農園だけではなく、学校に近い河川敷、公園などもフィールドワークの場として利用できます。 ・自然素材のもの作り、ネイチャーゲームもとり入れられます。</p>

Ⅲ 自然環境関係

講座 No	講座名	講座概要	備 考
45	土の中の虫たちを見てみよう	<p>生態系の基盤となる土。栄養のある土を作る生きもの、虫たちを探します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内、近辺の木や草があり、落ち葉のある場所などの土を取り、白い紙の上に広げ、動き出すミミズ、ムカデ、トビムシ、クモ・・・を見つけます。 ・自然度の高い土を持っていき、虫たちを見てもらいます。学校の土と比較しながら、豊かな生きものの世界を考えます。 ・生態系ピラミッドを利用し、自然の成り立ち、土の大切さを知ってもらいます。 	<p>・春、夏、秋にやるのが良いです。 ・できるだけ校庭でやるのが良いです。</p>
46	自然観察	<p>見沼や校庭など、自然観察をします。植物・虫・鳥などの種類や生態について説明します。学校ビオトープについても、観察会をしています。ビオトープを作るお手伝いもできます。在家小・芝富士小のビオトープを作った経験をお話します。</p>	
47	本当の自然とは何か	<p>間違いだらけの「自然保護」として、緑化運動の誤り、巣箱がけの誤り、花いっぱい運動の誤り等をあげ、自然保護をするには、本当の自然を知ること、生態系(自然)を構成する五要素を説明し、生態系ピラミッドの説明をします。</p>	
48	芝川第一調節池の役割と自然の話	<p>芝川の氾濫を止め主に川口市の水害を守るために作られたのが芝川第一調節池です。63haの広さがあり、200万m³の水を貯められます。</p> <p>芝川第一調節池ができるまでの話といかに自然豊かな調節池となれたかの説明をします。</p> <p>野鳥観察:ヒバリ、オオヨシキリ、オオタカ・・・ 生き物観察:チョウ、バッタ、カナヘビ・・・ 植物観察:食べれたり、遊べたり・・・ 生き物のための橋やトンネルはタヌキやイタチのために作られました。</p>	<p>事業者の方は管理ボランティアに繋がると嬉しいです。</p>

Ⅲ 自然環境関係

講座 No	講座名	講座概要	備考
49	<ul style="list-style-type: none"> ・昆虫標本と採集した昆虫の話 ・生き物の比較 ・河川敷や公園、校庭での自然観察 	<ul style="list-style-type: none"> ・昆虫を中心に生き物(鳥、魚、植物等)の比較をしながら、つながりや違いを理解します。 ・生き物のつながりと進化、種類と種数 ・昆虫のバッタの耳、セミの共鳴器(音を出す部分)、チョウの長い口、羽の付き方、複眼、トンボやセミのオスとメスの違い、種類による違いを間近で見てもらい興味をもってもらえればと思います。 <p>※自然の中での学習、本物(実物)と、ふれ合う事を一番大切にしていきたいと思っています。</p>	<p>実物(樹木の樹皮、鳥の鳴き声、チョウの羽のリン粉、カブトムシの幼虫等)に触れ、耳を傾け、匂いをかいで、時には味を感じたりして五感を使い学習を進められれば良いと思います。</p>
50	身近な野鳥観察	<p>身近な野鳥を観察し、昆虫、植物との関係を考えてもらい、生態系ピラミッドの関係を説明します。</p>	
51	もの作り	<ul style="list-style-type: none"> ①どんぐり人形・どんぐり笛・木の動物作り どんぐりや木切れはこちらで用意します。 ②草木染 校庭の木を使つての草木染。桑やエノキの色はきれいです。 	 <p>桑の木で染めまし。</p>
52	<ul style="list-style-type: none"> ・どんぐり笛作り ・ジュズ玉のネックレス作り 	<ul style="list-style-type: none"> ◆どんぐり笛作り◆ どんぐりの種類:クヌギ、コナラ、スダジイ・・・笛作りには堅いマテバシイを使います。ヤスリで頭を削り、中身を出して口にあてて吹きます。自分で最後まで作り音をうまく出すことは低学年にとって達成感を持つ作業です。 ◆ネックレス作り◆ 昔からジュズ玉は道ばたにあり、お手玉やマラカス、ネックレスなど遊びに使われていました。 	  <ul style="list-style-type: none"> ・ジュズ玉は針と糸を使うので、「小中」学年からが良いと考えます。 ・どんぐりで クヌギのどんぐりコマなどもできます。

Ⅲ 自然環境関係

講座 No	講座名	講座概要	備考
53	<ul style="list-style-type: none"> ・自然素材を使った物作り ・木育 ・自然の大切さ 	<p>・自然素材(ドングリ、クルミ、ムクロジ、マツボックリ、葉、花、竹、貝、石等)を使用して、ヤジロベエ、しおり、木切れ、竹、笛、ブローチ、ネックレス等を作る。</p> <p>・「木育」全ての人々が“木とふれあい、木に学び木と生きる”という取り組み。</p> <p>・自然のあらゆる物(植物、鳥、土、雲、海、星等)の関わりを話しながら、私たち人間も自然の一部であり、多くの生命と共存しながら生きている事を分かってもらいたいと思います。</p>	 <p>※自然素材を使った物作り 使用した各素材の説明 ・ドングリの話 ・花や葉の話 等</p>
54	自然の素材を使って、生き物を作ってみよう	<p>自然の素材(木の実や葉っぱ等)を使って、鳥や、昆虫などの生きものも表現します。生き物の見方や、特徴の捉え方がわかり、芸術性も加わり、楽しい作品が出来上がります。</p>	
55	見沼たんぼの自然を知ろう【自然観察】	<p>自然観察を通じて見沼たんぼの現状を知り、生物多様性・食物連鎖・温暖化などについて考え自然との関わり方を学びます。</p>	 <p>・時間については、要相談 ・内容については要相談</p>
56	見沼たんぼの自然を知ろう【自然保護】	<p>自然観察を通じて見沼たんぼの現状を知り、生物多様性・食物連鎖・温暖化など、自然環境・保全を考え自然との関わり方を学びます。</p>	 <p>・時間については、要相談 ・内容については要相談</p>

Ⅲ 自然環境関係

講座 No	講座名	講座概要	備考
57	見沼たんぼの自然を知ろう 【自然素材を使ってのものづくり】	<p>自然素材を使ってのものづくりについては、自然学校エリア(自然の家)又は、学校等に向向いての講座実施。使用する素材に温暖化がどんな影響を及ぼしているか。特に植物に与える影響はどうかなど見沼たんぼの現状を知り自然との関わりを学びます。ものづくりについては、ドングリ・小枝などを使用しての工作(ドングリ笛・木笛・ドングリコマなど)、しめ飾りづくりなど正月の伝統行事の伝承を学びます。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・時間については、要相談 ・使用する素材については打合せ ・内容については要相談
58	水の授業	<p>私たちが使える真水の量は、地球のたった1%です。日本では、水道の水は飲めますが、飲めない国が圧倒的です。私たちが、飲んでいる水は川の水がほとんどです。しかし、川の水は1970年代よりはきれいになったとはいえまだまだ汚い川が多いです。そして、水の浄化をしている植物や微生物を生かせる環境を作ってあげないといけません。(例:水質検査、透視度時計、微生物を顕微鏡で見る、水質をよくする濾過器作りと実験)</p>  <p>体内にプラゴミがたまり餓死し</p>	
59	水質検査から水の汚れや水の浄化について学ぼう	<p>学校近くの川、水路などで採水し、それらの水と学校の水道水を透視度計で調べ、比較します。透視度計で何センチ見えるか、透視度を通じて、さらに水の色、匂いなどもあわせて、水の汚れについて気づき、学びます。 子どもたちが日頃、生活の中で水とどうつき合っているか、洗たく、料理、掃除、歯みがきなど生活排水が水の汚れの原因の一つになっていることを考え、自分たちにできることをとりくみます。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・採水については可能なら自分たちで行うほうがよいが、場合によっては事前にスタッフが準備しておくことも考えます。 ・水の汚れを調べるには、透視度計だけではなくCOD(化学的酸素要求量)のバックテストを使って調べることも可能です。
60	綾瀬川の浄化と自然	<ul style="list-style-type: none"> ・綾瀬川浄化の歴史・25年の変遷(綾瀬川はどのようにしてきれいになったの?) ・綾瀬の森での植物調査、自然保護 ・家庭排水と浄化槽の現在 	



Ⅲ 自然環境関係

講座 No	講座名	講座概要	備考
61	綾瀬の森の生物と生命	対話型授業 ・綾瀬の森の生物 世界の生物 ・生命って何？ 	
62	綾瀬の森の生物と地球温暖化	綾瀬の森に生息する様々な生物の地球温暖化に伴う変遷	他の講座と同時開講
63	綾瀬川、綾瀬の森の生き物	綾瀬川、綾瀬の森の生き物を観察します。 	
64	身近な自然と友だちになろう	校内及び学校付近の公園や緑地での昆虫をはじめとした小動物や植物の観察・採集を通し、身近な自然に親しむ。 	
65	猫も杓子もワンヘルス	地球上では人間や動物が環境と互いに関わり合いながら暮らしています。人間・動物・環境の健全性はひとつなぎである「ワンヘルス」という考え方を通じて、地球温暖化がもたらす健康への影響について学びます。 	

Ⅲ 自然環境関係

講座 No	講座名	講座概要	備考
66	上谷沼周辺の野鳥観察	<p>上谷沼調節池には、ふだんはみごとなヨシ原が広がっていて、いろいろな生きものが生活しています。特にこの講座では、野鳥の簡単な見分け方を覚え、環境と生きものの結びつきを学んでいきます。</p> 	
67	タヌキ先生のタヌキ講座	<p>里山から街中まで出没するタヌキ。市内にも野生のタヌキが生息しています。カチカチ山やブンブク茶釜などの童話にも登場し、信楽焼の置物でも親しまれてきた身近な野生動物ですが、食べものや住まいなどの生活や、アライグマなど外来種との関係は意外に知られていません。浦和で観察されたタヌキの貴重な映像、グラフや図などデータを通して、タヌキからみた都市近郊での野生動物の生態やその保護の問題を考えます。</p> 	
68	本当の自然とは何だろう？	<p>本当の自然とは何かについて学ぶ第1ステップです。写真カードを見ながら、野生種と園芸種の違いについて説明します。そして生き物どうしのつながりや自然の現状についてお話します。小学校低学年から理解できる言葉で説明していきます。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・マグネット使用のできるホワイトボード2つあるとよい ・ハサミ
69	「鰻のかば焼き」発祥の地、上谷沼調節池の役割と自然の見方	<p>藤右衛門川の洪水調節のために作られた上谷沼調節池（川口市芝）の治水と自然環境、歴史についてお話しします。「昔々縄文時代は、ここまで東京湾でした。うなぎのかば焼き発祥の地は藤右衛門川、上谷沼……」。実は、上谷沼調節池は未完成です。将来どんな調節池にしたら生き物と共存できるでしょうか？ ウナギも復活する！？</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・PC、プロジェクター ・人数と時間により現場見学も可

Ⅲ 自然環境関係

講座 No	講座名	講座概要	備考
70	ワークショップ 「みんなのトンボ池」	<p>プロジェクトワイルドの手法で、自然と共存する地域社会を考えるワークショップです。「みんなのトンボ池」を題材にして、例えば、人が生活したり、経済活動を行っているその地域で、守りたい動植物がある時、どこに工場や道路、学校を作り、人がどのように土地を使えば自然が守れるのだろうかを考えます。そして飲食店は？学校は？自治会は？それぞれ何をしたらよいか？ できることはたくさんあるですよ！</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに模造紙、ハサミ、カラーマジックなどが必要
71	今日からできる！ 自然保護へのとりくみ	<p>自然保護は、地球に対する道徳。この地上に住んでいるのは人間ばかりではない。たとえば、草原に舗装道路を作ったとき、喜ぶのは誰？悲しむのは誰？立場を変えて考えると、知らず知らずに人間が生き物にどれだけ負荷を与えているか、気づくでしょう。ならば、どのような地域社会にしたらよいのか……、家庭で、学校で、会社の庭で、明日からできる取り組みを考えます。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室内を中心 ・野外も組み合わせ可能

環境講座 講師派遣申込書

令和 年 月 日

次のとおり、環境講座の講師派遣を申し込みます。

開催希望日時	第1希望 第2希望 第3希望	月 月 月	日 ((()))	: : :	~ ~ ~	: : :	(((分間) 分間) 分間)	
会場										
参加対象者	※学年・クラス、会合名等をご記入ください									
参加予定人数	名									
講座テーマ	講座名	No.								
	講座への希望事項									
教科と単元 ※学校の場合のみ	教科名		単元名							
希望講師名	<input type="checkbox"/> 講師と直接調整済み									
依頼者(学校・団体)名										
学校・団体名										
代表者名										
住所	〒									
連絡先	担当者名									
	電話番号							FAX		
	E-mail									

今回の申し込みにあたって、参考となる資料等あれば送付してください。

川口市地球温暖化防止活動推進センター あて

FAX 048—222—0591

e-mail : center@ecolife-kawaguchi.org

環境講座 実施結果報告書

令和 年 月 日

次のとおり、環境講座の実施結果を報告します。

実施日時	令和 年 月 日 ()	:	~	:
会場				
実施対象者	※学年・クラス、会合名等をご記入ください			
参加人数	名			
講座ナーズ	講座名	No.		
	具体的な講座内容			
教科と単元 ※学校の場合のみ	教科名		単元名	
派遣講師名				
感想・意見 今後の取組計画				
依頼者(学校・団体)名				
学校・団体名				
連絡先	担当者名		電話番号	

※写真はメールで送付してください。

川口市地球温暖化防止活動推進センター あて

FAX 048-222-0591

e-mail: center@ecolife-kawaguchi.org



お申し込み・お問い合わせ

川口市地球温暖化防止活動推進センター

(指定団体:NPO 法人川口市民環境会議)

電話:048-222-0590 FAX:048-222-0591

メール:center@ecolife-kawaguchi.org

センターのホームページ上で、講座実施例を紹介しています。

